

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 27 年 4 月 27 日

スイッチ/ルーター/無線LANが統合された ユニファイドネットワークを最適なコストで実現

・ユニファイドマネージメント・スタックブススイッチ「CentreCOM x930 シリーズ」をリリース・

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、ユニファイドマネージメント・スタックブススイッチ「CentreCOM x930 シリーズ」の出荷を 5 月 8 日より開始します。

CentreCOM x930 シリーズは、Non-PoE+モデルや PoE+(IEEE 802.3at 対応)モデルをラインナップしたユニファイドマネージメント・スタックブススイッチです。AT-x930-28GTX は 10/100/1000BASE-T ポートを 24 ポート、AT-x930-52GTX は 10/100/1000BASE-T ポートを 48 ポート、AT-x930-28GPX は 10/100/1000BASE-T ポート(PoE-Out)を 24 ポート、AT-x930-52GPX は 10/100/1000BASE-T ポート(PoE-Out)を 48 ポート装備しており、全モデルにて 4 つの SFP+スロット(2 スロットはスタックポートとの兼用)と広帯域スタックを実現するための拡張用スロットを背面に 1 つ搭載しています。

CentreCOM x930 シリーズは、アライドテレスिस製のスイッチやルーターを一元管理する AMF マスター機能と無線 LAN アクセスポイント(AP)を一元管理するワイヤレスマネージャー機能に対応するため、ネットワーク管理ツールやワイヤレススイッチを個別に準備することなく、スイッチ、ルーターおよび無線 LAN AP が統合されたユニファイドネットワークを最適なコストで実現できます。冗長構成が可能なモジュール式電源の採用や、ネットワークとしての信頼性を向上させる VCS/LD-VCS、EPSR のサポートに加え、スタティックルーティングや各種ダイナミックルーティング機能も使用可能なため、エンタープライズネットワークのコアスイッチやディストリビューションスイッチとして最適です。

【主な特長】

●AlliedWare Plus (AW+)

業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

●ネットワークインフラのユニファイド化

Allied Telesis Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な 1 台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。

● VCS (バーチャルシャーシスタック)

複数のスイッチを専用のスタックモジュールで接続することにより、1 台の仮想スイッチとして扱うことができます。x930 シリーズでは、筐体前面の SFP+スロットを用いた VCS と、筐体背面に広帯域スタックモジュール「AT-StackQS」を用いた VCS と、2 種類の VCS に対応しており、最大 8 台の x930 シリーズを自由に組み合わせて VCS 構成を実現できます。

● EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー 2 レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います(最短 50 ミリ秒未満)。本製品は、複数リング回線障害などの二重障害がリング内に発生し、復旧した場合においても正常回復を可能とする EPSR エンハンストリカバリーにも対応しており、より安全なリングネットワークを実現します。

● 高可用性

x930 シリーズは、モジュール式電源を採用しており、オプション(別売)の電源ユニットを 2 台搭載することで機器内部での電源の冗長化が可能です。これにより、1 台の電源ユニットが故障した場合にも、もう 1 台の電源ユニットで継続稼働が可能なため、業務に支障を与えることなくメンテナンスを行うことができます^(※1)。

(※1) 電源ユニットは別売となります。

● PoE+ (IEEE 802.3at) をサポート

AT-x930-28GPX、AT-x930-52GPX では従来の PoE (IEEE 802.3af) に加え、高容量給電が可能な PoE+ (IEEE

802.3at) に対応しています。装置全体として、AT-PWR1200-70 を 2 個搭載することで、AT-x930-28GPX は最大 720W、AT-x930-52GPX は最大 1440W まで給電可能なため、PoE+対応無線 LAN AP やネットワークカメラなどの様々な PoE+受電機器が接続可能です。

● 充実したセキュリティ機能

ネットワーク認証機能として、IEEE 802.1X 認証/Web 認証/MAC アドレスベース認証の 3 つの認証方式に対応しております。また、同一ポート上で IEEE 802.1X 認証/Web 認証/MAC アドレスベース認証の混在を可能とする Tri-Auth (トライオーセンティケーション)、認証後に動的に VLAN を付与するダイナミック VLAN、同一ポート上でユーザーごとに別々の VLAN を動的に付与可能なマルチプルダイナミック VLAN、2 つの認証方式を利用し、2 段階の認証が行える 2 ステップ認証にも対応しており、従来よりもセキュリティレベルの高い認証ネットワークを柔軟に実現します。

● ルーティング機能

スタティックルーティング、RIPv1/v2、OSPFv2、VRF-Lite、PIMSSMv4、PIM-SMv4、PIM-DMv4、BGP+、VRRPv3 をサポートしています^(※2)。さらに、IPv4 だけではなく、IPv6 の各種ルーティングプロトコル OSPFv3、RIPng、PIM-SSMv6、PIM-SMv6 もサポートしています^(※2)。

(※2) OSPFv2 の 65 ルート以上、または PIM-SSM、PIM-SM、PIM-DM、OSPFv3、RIPng、VRF-Lite、BGP+、PIM-SSMv6、PIM-SMv6 を使用する場合には、新製品「AT-x930-FL01」(AT-x930 シリーズ用プレミアムライセンス)の購入が必要です。

<新製品>

製品名	標準価格 (税別)	リリース予定日
AT-x930-28GTX	¥780,000	5月8日
AT-x930-52GTX	¥1,300,000	5月8日
AT-x930-28GPX	¥780,000	5月8日
AT-x930-52GPX	¥1,300,000	5月8日
AT-x930-FL01 (AT-x930 シリーズ用プレミアムライセンス)	¥200,000	5月8日
AT-x930-FL02/20 (AT-x930 シリーズ用 AMF マスターライセンス(20 メンバー))	¥300,000	5月8日
AT-x930-FL06/20(AT-x930 シリーズ用ワイヤレスマネージャーライセンス(20AP))	¥200,000	5月8日
AT-x930-FL06/40(AT-x930 シリーズ用ワイヤレスマネージャーライセンス(40AP))	¥400,000	5月8日

<<製品に関するお問い合わせ>>

0120-860442

<http://www.allied-telesis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティング・コミュニケーション部 田中 利道

Tel:03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-telesis.co.jp

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル